

カザミドリ商店街・四つ葉文房具店 閉店のお知らせ

nnnn / nn / nn

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて 私共 誠に急ではございますが この度健康上の理由により、

〇〇月〇〇日をもって 閉店させていただくこととなりました。

この場所を閉めることは、本当は、残念です。
良い場所ですし、良いお客様に恵まれました。
私が、大好きなおはみちさんの店に入り浸り、
そして私がまたおはみちさんと呼ばれるようになり、
このお店は80年間、文房具屋さんとしてがんばってまいりました。
皆様の温かいご支援の中での苦花の選択となりましたが、
何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。
皆様の長年にわたるご愛顧に心から感謝申し上げますとともに
皆様の今後ますますのご健勝をお祈り申し上げます。

『ありがとう』という想いが
キミたちの胸と頬を撫で、
去っていった。

便箋を開いた瞬間に、
切なく淡い花の香りと
だがしかし、たしかに、
今のキミたちにはこの文章を読むことができなかった。

古代の文字は難しく、

〈おしまい〉

まずは略儀ながら書中をもちまして閉店のご挨拶を申し上げます。

謹白

〇〇年〇〇月〇〇日 四つ葉文房具店

店主 四葉ひふみ

